

令和2年度に実施した地方創生推進交付金を活用した事業に係る事業検証
(大和高田市まち・ひと・しごと創生会議委員及び市議会議員の方々による意見の概要)

○ 大和高田市まち・ひと・しごと創生会議について

大和高田市人口ビジョン及び大和高田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進に関し、幅広い意見を聴取することを目的に設置された会議です。同会議は、市民、産業界、行政機関、教育機関、金融機関、労働団体の各代表11名で構成。総合戦略関連事業についての効果検証等を行いました。また、令和3年度12月に、大和高田市市議会議員の方々へ、本市が令和2年度に行った地方創生推進交付金を活用した事業に係る資料を配布し、当該事業に係る意見を記述式の方法により求めました。

(大和高田市まち・ひと・しごと創生会議委員構成)

- 会 長 鶴谷 将彦 氏 (奈良県立大学地域創造学部准教授)
副会長 増田 武雄 氏 (大和高田市町総代連合会会長)
委 員 浅野 誠 氏 (大和高田商工会議所専務理事)
石川 俊博 氏 (連合奈良中和地域協議会事務局長)
岩脇 辰行 氏 (大和高田公共職業安定所所長)
早川 英子 氏 (公募市民)
前川 隆之 氏 (奈良県農業協同組合新庄営農経済センター所長)
村島 昭代 氏 (大和高田市民生児童委員協議会連合会児童福祉部会部長)
吉川 哲生 氏 (南都銀行高田支店支店長)
谷河 照美 氏 (大和高田市副市長)
梶木 義敏 氏 (大和高田市教育長)

○ 地方創生推進交付金を活用した事業（ビジネスサポートセンター創設による「地域活性化」推進計画事業）についていただいたご意見

【事業の効果について】

割合	選 択 肢
20.0%	地方創生に非常に効果的であった
40.0%	地方創生に相当程度効果があったと思われる
40.0%	地方創生に効果があった（今後も継続することが有効）
0.0%	地方創生に効果がなかったと思われる（改善の余地がある）

事業についてのご意見

- ・本事業を今後も継続し、事業所が抱える課題の解決・改善を図るとともに、当地域産業の特色と強みを生かしたグローバルニッチトップ製品の創出を目指してもらいたい。
- ・今後、大きな効果・成果が期待できる事業ではないでしょうか。
- ・地元中小企業からの相談件数や、リピート率の高さから見ると、評価できる。
- ・継続相談のあった63%に対し、1年後にアンケートを実施するなどして検証が必要であると思う
- ・令和2年度の事業の重要業績評価指数（KPI）は目標を大きく上回る結果を残しており、広陵高田ビジネスサポートセンター（KoCo-Biz）は非常に効果的であった。
- ・業績評価指数の目標値を超える結果からも、スキルの高い支援が達成されているからであると解釈され、非常に効果的であったといえる。
- ・商品開発、課題解決と結果が出ている。
- ・リピート率の高さからも、今後の効果が期待できると思われる

今後の事業の進め方についてのご意見等

- ・KoCo-Bizの利用率は事業者数の約3%とまだまだ開拓の余地はあるため、広報活動をしっかり行いKoCo-Bizを広く周知することで相談対応件数を増やせば、オンリーワン製品やグローバルニッチトップ製品の創出などに繋がる事業効果の高い成果が増加する可能性を期待できることから、今後も引き続き精力的に取り組んでいただきたい。
- ・長く継続される事業であって欲しいと考えます。検証する中で内容のレベルアップが図れるような仕組みになれば良いですね。
- ・継続した中小企業支援とともに、安定した雇用と人材の確保にも繋げて行ってほしい。
- ・KoCo-Bizを活用した事業者様の感想等を聞いてみたい
- ・より多くの事業者の方に利用してもらうために、更なるPRを図って行って欲しい。
- ・広陵高田ビジネスサポートセンター（KoCo-Biz）は公式インスタグラムで情報発信を行っているが、今後は更なるSNS（大和高田市HP、公式LINE）を用いてより具体的な相談内容（取り組んだ成果、相談者の感想等）を発信することで、相談をしてみたい事業者の数を増やして行ってもらいたい。
- ・大和高田市と言えば「コレ！」と言うような物(売り)が出来ることを願います。
- ・今後は体制を拡充して利用者からの幅広い相談に対応されるのが良いと思います。